

平成20年3月期 第3四半期財務・業績の概況(連結)

平成20年1月24日

上場会社名 株式会社 メルコホールディングス 上場取引所 東証・名証 第一部
 コード番号 6676 URL <http://melco-hd.jp/>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 牧 誠
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役管理本部長 (氏名) 松尾 民男 TEL (052) 251-6891

(百万円未満切捨)

1. 平成20年3月期第3四半期の連結業績(平成19年4月1日～平成19年12月31日)

(1) 連結経営成績 (%表示は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期(当期)純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
20年3月期第3四半期	103,196	6.2	3,059	△19.2	3,320	△19.9	2,121	△12.2
19年3月期第3四半期	97,132	18.6	3,786	△17.3	4,145	△11.3	2,415	10.8
(参考) 19年3月期	134,547	—	5,148	—	5,446	—	2,728	—

	1株当たり四半期(当期)純利益		潜在株式調整後1株当たり四半期(当期)純利益	
	円	銭	円	銭
20年3月期第3四半期	91	82	—	—
19年3月期第3四半期	104	46	104	45
(参考) 19年3月期	118	01	118	00

(2) 連結財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率		1株当たり純資産	
	百万円		百万円		%		円	銭
20年3月期第3四半期	58,325		28,574		48.6		1,227	73
19年3月期第3四半期	53,558		26,634		49.7		1,152	05
(参考) 19年3月期	62,575		26,962		43.1		1,166	24

(3) 連結キャッシュ・フローの状況

	営業活動による キャッシュ・フロー	投資活動による キャッシュ・フロー	財務活動による キャッシュ・フロー	現金及び現金同等物 期末残高
	百万円		百万円	百万円
20年3月期第3四半期	△1,706	2,934	△818	8,358
19年3月期第3四半期	△2,092	△401	△2,865	4,858
(参考) 19年3月期	1,379	△710	△2,993	7,979

2. 配当の状況

(基準日)	1株当たり配当金					
	中間期末		期末		年間	
	円	銭	円	銭	円	銭
19年3月期	15	00	15	00	30	00
20年3月期	15	00	—			
20年3月期(予想)	—		15	00	30	00

3. 平成20年3月期の連結業績予想(平成19年4月1日～平成20年3月31日) 【参考】

(％表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益	
	百万円	％	百万円	％	百万円	％	百万円	％	円	銭
通期	145,000	7.8	5,300	2.9	5,500	1.0	3,200	17.3	138	37

4. その他

- (1) 期中における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 有
 新規 1社(社名 ㈱パッファローコクヨサプライ) 除外 2社(社名 MELCO ASSET MANAGEMENT PTE,LTD)
- (2) 会計処理の方法における簡便な方法の採用の有無 : 有
- (3) 最近連結会計年度からの会計処理の方法の変更の有無 : 有

(注) 詳細は、4ページ【定性的情報・財務諸表等】4. その他をご覧ください。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

業績予想につきましては、現時点で得られた情報に基づいて算定しておりますが、多分に不確実な要素を含んでおります。従いまして、実際の業績は、業況の変化などにより業績予想と異なる場合があります。

【定性的情報・財務諸表等】

1. 連結経営成績に関する定性的情報

当社グループの当第3四半期の業績は、パソコン販売台数の前年割れが続く厳しい市場環境の中で、ストレージ製品の拡販が奏功したことや株式会社バッファローコクヨサプライ（旧社名株式会社アーベル）の子会社化によるサプライ関連製品の売上増加により連結売上高は前年度を上回りました。

メモリ製品の内、メモリモジュールは上半期に主要部材のDRAM（半導体部品）価格の大幅な下落に合わせ販売価格の引き下げを行いました。この販売価格の引き下げに伴い販売数量が伸び、国内売上高は前年並みを保つことができました。しかし、海外の販売数量が伸びず、メモリ全体の売上高は前年割れとなりました。なお、第3四半期に入ってから、DRAM価格はさらに下落しましたが、販売価格が比較的安定して推移したため利益率の改善に貢献しました。一方、フラッシュメモリを使用した製品の内、携帯電話などで利用されることの多いSDカードなどメディア類については、販売価格の下落が続き売上高は前年を大きく割り込みました。しかしパソコンが主な用途であるUSBフラッシュメモリは他社の低価格品の攻勢がありましたが、市場シェア1位の座を維持しました。

ストレージ製品については旺盛な需要を背景に販売数量が伸びると同時に過度の価格競争が沈静化しました。また、上半期に若干低下した市場シェアも冬の商戦では回復傾向を示しました。

ネットワーク製品は中心となる無線LANがパソコンの販売台数が前年割れとなる状況にもかかわらず善戦し前年並みを保つことができました。

利益面では、10月から12月までの第3四半期のみ営業利益が16億54百万円となり上半期6ヶ月の営業利益14億5百万円に対し大幅に改善しました。これは、国内で利益率の高いネットワーク製品が堅調な上、メモリ製品やストレージ製品の利益率が改善したことによるものです。海外事業は売上拡大を優先したため上半期に続き赤字となりました。また、株式会社バッファローコクヨサプライの子会社化に伴い一時的に発生した流通在庫の整理に伴う赤字は上半期で終了し、全体の利益率がほぼ正常化しました。

これらにより、当第3四半期の売上高は1,031億96百万円（前年同期比6.2%増）、営業利益30億59百万円（同19.2%減）、経常利益33億20百万円（同19.9%減）、四半期純利益21億21百万円（同12.2%減）となりました。

〔製品分類別連結売上高〕

	平成19年3月期第3四半期		平成20年3月期第3四半期		前年比増減 (%)
	金額 (百万円)	構成比 (%)	金額 (百万円)	構成比 (%)	
メモリ	29,512	30.4	27,094	26.3	△8.2
ストレージ	35,930	37.0	42,211	40.9	17.5
ネットワーク	16,649	17.1	16,951	16.4	1.8
デジタルホーム	2,907	3.0	3,359	3.3	15.5
サプライ・アクセサリ	2,671	2.8	5,696	5.5	113.3
DOS/Vパーツ	3,464	3.6	3,026	2.9	△12.6
液晶ディスプレイ	3,815	3.9	2,231	2.2	△41.5
サービス	1,786	1.8	1,962	1.9	9.9
その他	394	0.4	662	0.5	68.0
合計	97,132	100.0	103,196	100.0	6.2

2. 連結財政状態に関する定性的情報

当第3四半期末の総資産は583億25百万円となり、平成19年3月期末に比べ42億50百万円の減少となりました。流動資産は526億48百万円となり28億47百万円の減少となりました。これは主に、受取手形及び売掛金の減少28億88百万円、たな卸資産の増加41億89百万円と未収還付法人税等の減少29億21百万円によるものです。固定資産は56億77百万円となり、14億2百万円の減少となりました。主に投資有価証券の減少29億78百万円や無形固定資産の増加14億43百万円によるものです。

当第3四半期末の負債合計は297億50百万円となり、平成19年3月期末に比べ58億62百万円の減少となりました。流動負債は284億50百万円となり、60億95百万円の減少となりました。これは主に支払手形及び買掛金の減少28億24百万円や前期末に行った株式会社バッファローから株式会社メルコホールディングスへの配当にかかる源泉税の支払による減少30億30百万円によるものです。固定負債は13億円となり、2億33百万円の増加となりました。

当第3四半期末の純資産の部は285億74百万円となり、平成19年3月期末と比べ16億12百万円の増加となりました。これは主に、当四半期純利益21億21百万円と配当金の支払6億93百万円によるものです。

なお、当連結第3四半期におけるキャッシュ・フローの状況は次のとおりです。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動により減少した資金は17億6百万円となりました。これは主に税金等調整前四半期純利益による33億81百万円と売上債権の減少31億58百万円、法人税等の還付32億99百万円の資金増加要因があった反面、たな卸資産の増加38億50百万円、仕入債務の減少30億46百万円、さらに法人税等の支払45億65百万円の資金減少要因があったことによるものです。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動により増加した資金は29億34百万円となりました。これは主に投資有価証券の売却による収入が44億69百万円あり、有形固定資産の取得による支出5億88百万円、無形固定資産の取得による支出8億85百万円があったことによるものです。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動により減少した資金は8億18百万円となりました。これは主に長期借入金の返済による支出2億16百万円と配当金の支払額6億93百万円によるものです。

3. 連結業績予想に関する定性的情報

平成19年10月24日に公表した通期の連結業績予想に変更はありません。

4. その他

(1) 期中における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）

株式会社バッファローコクヨサプライについては、新たに株式を取得したため、連結の範囲に含めております。MELCO ASSET MANAGEMENT LIMITEDについては清算し、MELCO ASSET MANAGEMENT PTE, LTDについては売却したため、損益計算書のみ連結しております。

(2) 会計処理の方法における簡便な方法の採用

1. 税金費用については、法定実効税率をベースとした年間予測税率により計算しております。
2. 引当金の計上基準等に一部簡便的な方法を採用しております。

(3) 最近会計年度からの会計処理の方法の変更

当社及び国内連結子会社は、法人税法の改正に伴い、平成19年4月1日以降に取得した有形固定資産について、改正後の法人税法に基づく減価償却の方法に変更しております。

これにより営業利益、経常利益及び税金等調整前四半期純利益は、それぞれ45百万円減少しております。

(4) 追加情報

当社及び国内連結子会社は、法人税法改正に伴い、平成19年3月31日以前に取得した資産については、改正前の法人税法に基づく減価償却の方法の適用により取得価額の5%に到達した連結会計年度の翌連結会計年度より、取得価額の5%相当額と備忘価額との差額を5年間にわたり均等償却し、減価償却費に含めて計上しております。

これにより営業利益、経常利益及び税金等調整前四半期純利益がそれぞれ5百万円減少しております。

5. (要約) 四半期連結財務諸表

(1) (要約) 四半期連結貸借対照表

科目	前年同四半期末 (平成19年3月期 第3四半期末)	当四半期末 (平成20年3月期 第3四半期末)	増減		(参考) 前期末 (平成19年3月期末)
	金額(百万円)	金額(百万円)	金額 (百万円)	増減率 (%)	金額(百万円)
(資産の部)					
I 流動資産					
1. 現金及び預金	4,858	8,421	3,563	73.4	7,979
2. 受取手形及び売掛金	24,601	27,530	2,928	11.9	30,418
3. たな卸資産	13,860	14,918	1,058	7.6	10,728
4. その他	2,218	1,777	△441	△19.9	6,369
流動資産合計	45,538	52,648	7,109	15.6	55,495
II 固定資産					
1. 有形固定資産	1,776	1,965	189	10.7	1,796
2. 無形固定資産	342	1,945	1,603	468	502
3. 投資その他の資産	5,900	1,765	△4,134	△70.1	4,780
固定資産合計	8,019	5,677	△2,342	△29.2	7,079
資産合計	53,558	58,325	4,767	8.9	62,575
(負債の部)					
I 流動負債					
1. 支払手形及び買掛金	22,778	24,018	1,240	5.4	26,843
2. 短期借入金	128	—	△128	△100.0	—
3. 1年内返済予定の 長期借入金	—	168	168	—	—
4. その他	3,009	4,262	1,252	41.6	7,702
流動負債合計	25,916	28,450	2,533	9.8	34,545
II 固定負債					
1. 長期借入金	—	120	120	—	—
2. 退職給付引当金	451	506	54	12.2	482
3. その他	555	672	117	21.1	584
固定負債合計	1,007	1,300	292	29.1	1,066
負債合計	26,924	29,750	2,826	10.5	35,612

科目	前年同四半期末 (平成19年3月期 第3四半期末)	当四半期末 (平成20年3月期 第3四半期末)	増減		(参考) 前期末 (平成19年3月期末)
	金額(百万円)	金額(百万円)	金額 (百万円)	増減率 (%)	金額(百万円)
(純資産の部)					
I 株主資本					
1. 資本金	1,000	1,000	—	—	1,000
2. 資本剰余金	1,927	1,927	0	0.0	1,927
3. 利益剰余金	23,646	25,387	1,741	7.4	23,959
4. 自己株式	△21	△80	△59	277.7	△21
株主資本合計	26,552	28,234	1,681	6.3	26,866
II 評価・換算差額等					
1. その他有価証券評 価差額金	270	321	50	18.8	259
2. 為替換算調整勘定	△189	△200	△10	5.4	△163
評価・換算差額等合計	80	121	40	50.4	95
III 新株予約権	0	2	2	557.3	1
IV 少数株主持分	—	216	216	—	—
純資産合計	26,634	28,574	1,940	7.3	26,962
負債、純資産合計	53,558	58,325	4,767	8.9	62,575

(2) (要約) 四半期連結損益計算書

科目	前年同四半期 (平成19年3月期 第3四半期)	当四半期 (平成20年3月期 第3四半期)	増減		(参考) 前期 (平成19年3月期)
	金額(百万円)	金額(百万円)	金額 (百万円)	増減率 (%)	金額(百万円)
I 売上高	97,132	103,196	6,064	6.2	134,547
II 売上原価	83,607	88,011	4,403	5.3	116,369
売上総利益	13,524	15,185	1,660	12.3	18,177
III 販売費及び一般管理 費	9,737	12,126	2,388	24.5	13,029
営業利益	3,786	3,059	△727	△19.2	5,148
IV 営業外収益	412	323	△88	△21.5	436
V 営業外費用	53	62	8	15.8	138
経常利益	4,145	3,320	△824	△19.9	5,446
VI 特別利益	104	163	59	57.4	259
VII 特別損失	242	103	△138	△57.4	868
税金等調整前四半期 (当期)純利益	4,007	3,381	△625	△15.6	4,837
税金費用	1,592	1,503	△88	△5.6	2,109
少数株主損失	—	242	242	—	0
四半期(当期)純利益	2,415	2,121	△293	△12.2	2,728

(3) (要約) 四半期連結株主資本等変動計算書

前第3四半期連結会計期間(自平成18年4月1日至平成18年12月31日)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
平成18年3月31日残高(百万円)	1,000	1,927	21,955	△20	24,862
第3四半期中の変動額					
剰余金の配当	—	—	△693	—	△693
利益処分による役員賞与	—	—	△30	—	△30
四半期純利益	—	—	2,415	—	2,415
自己株式の処分	—	0	—	△0	△0
株主資本以外の項目の当四半期中の変動額(純額)	—	—	—	—	—
第3四半期中の変動額合計(百万円)	—	0	1,691	△0	1,690
平成18年12月31日残高(百万円)	1,000	1,927	23,646	△21	26,552

	評価・換算差額等			新株予約権	少数株主持分	純資産合計
	その他有価証券 評価差額金	為替換算調整勘 定	評価・換算差額 等合計			
平成18年3月31日残高(百万円)	479	△210	268	—	1	25,132
第3四半期中の変動額						
剰余金の配当	—	—	—	—	—	△693
利益処分による役員賞与	—	—	—	—	—	△30
四半期純利益	—	—	—	—	—	2,415
自己株式の処分	—	—	—	—	—	△0
株主資本以外の項目の当四半期中の変動額(純額)	△208	20	△188	0	△1	△189
第3四半期中の変動額合計(百万円)	△208	20	△188	0	△1	1,501
平成18年12月31日残高(百万円)	270	△189	80	0	—	26,634

当第3四半期連結会計期間(自平成19年4月1日至平成19年12月31日)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
平成19年3月31日残高(百万円)	1,000	1,927	23,959	△21	26,866
第3四半期中の変動額					
剰余金の配当	—	—	△693	—	△693
四半期純利益	—	—	2,121	—	2,121
自己株式の処分	—	△0	—	△59	△59
株主資本以外の項目の当四半期中の変動額(純額)	—	—	—	—	—
第3四半期中の変動額合計(百万円)	—	△0	1,427	△59	1,368
平成19年12月31日残高(百万円)	1,000	1,927	25,387	△80	28,234

	評価・換算差額等			新株予約権	少数株主持分	純資産合計
	その他有価証券 評価差額金	為替換算調整勘 定	評価・換算差額 等合計			
平成19年3月31日残高(百万円)	259	△163	95	1	—	26,962
第3四半期中の変動額						
剰余金の配当	—	—	—	—	—	△693
四半期純利益	—	—	—	—	—	2,121
自己株式の処分	—	—	—	—	—	△59
株主資本以外の項目の当四半期中の変動額(純額)	62	△36	25	1	216	243
第3四半期中の変動額合計(百万円)	62	△36	25	1	216	1,612
平成19年12月31日残高(百万円)	321	△200	121	2	216	28,574

前連結会計年度(自 平成18年4月1日 至 平成19年3月31日)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
平成18年3月31日残高(百万円)	1,000	1,927	21,955	△20	24,862
連結会計年度中の変動額					
剰余金の配当	—	—	△693	—	△693
利益処分による役員賞与	—	—	△30	—	△30
当期純利益	—	—	2,728	—	2,728
自己株式の処分	—	0	—	△0	△0
株主資本以外の項目の連結会計年度中の変動額(純額)	—	—	—	—	—
連結会計年度中の変動額合計(百万円)	—	0	2,004	△0	2,004
平成19年3月31日残高(百万円)	1,000	1,927	23,959	△21	26,866

	評価・換算差額等			新株予約権	少数株主持分	純資産合計
	その他有価証券 評価差額金	為替換算調整勘 定	評価・換算差額 等合計			
平成18年3月31日残高(百万円)	479	△210	268	—	1	25,132
連結会計年度中の変動額						
剰余金の配当	—	—	—	—	—	△693
利益処分による役員賞与	—	—	—	—	—	△30
当期純利益	—	—	—	—	—	2,728
自己株式の処分	—	—	—	—	—	△0
株主資本以外の項目の連結会計年度中の変動額(純額)	△219	46	△173	1	△1	△173
連結会計年度中の変動額合計(百万円)	△219	46	△173	1	△1	1,830
平成19年3月31日残高(百万円)	259	△163	95	1	—	26,962

(4) (要約) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

	前年同四半期 (平成19年3月期 第3四半期)	当四半期 (平成20年3月期 第3四半期)	(参考) 前期 (平成19年3月期)
区分	金額 (百万円)	金額 (百万円)	金額 (百万円)
I 営業活動によるキャッシュ・フロー			
税金等調整前四半期 (当期) 純利益	4,007	3,381	4,837
減価償却費	415	481	564
売上債権の増減額 (増加は△)	△904	3,158	△6,597
たな卸資産の増減額 (増加は△)	△6,092	△3,850	△2,930
仕入債務の増減額 (減少は△)	3,866	△3,046	7,675
その他	△1,044	△584	277
小計	247	△460	3,826
法人税等の支払額	△3,203	△4,565	△3,315
法人税等の還付額	844	3,299	844
その他	18	20	24
営業活動によるキャッシュ・フロー	△2,092	△1,706	1,379
II 投資活動によるキャッシュ・フロー			
投資有価証券の売却による収入	104	4,469	104
投資有価証券の取得による支出	△17	△94	△48
有形固定資産の取得による支出	△292	△588	△422
無形固定資産の取得による支出	△112	△885	△261
その他	△82	33	△82
投資活動によるキャッシュ・フロー	△401	2,934	△710
III 財務活動によるキャッシュ・フロー			
短期借入金の純増減額	△2,171	—	△2,300
長期借入れによる収入	—	150	—
長期借入金の返済による支出	—	△216	—
配当金の支払額	△693	△693	△693
その他	△0	△59	△0
財務活動によるキャッシュ・フロー	△2,865	△818	△2,993
IV 現金及び現金同等物に係る換算差額	△17	△29	69
V 現金及び現金同等物の増加額 (又は減少額)	△5,377	379	△2,256
VI 現金及び現金同等物の期首残高	10,235	7,979	10,235
VII 現金及び現金同等物の期末残高	4,858	8,358	7,979

(5) セグメント情報

〔所在地別セグメント情報〕

前年同四半期（平成19年3月期第3四半期）

	日本 (百万円)	東南 アジア (百万円)	北米 (百万円)	欧州 (百万円)	計 (百万円)	消去又は 全社 (百万円)	連結 (百万円)
売上高							
(1) 外部顧客に対する売上高	82,334	613	7,406	6,777	97,132	—	97,132
(2) セグメント間の内部売上高	13,149	19,753	27	735	33,666	△33,666	—
計	95,483	20,367	7,433	7,513	130,798	△33,666	97,132
営業費用	91,914	20,196	7,373	7,479	126,965	△33,619	93,345
営業利益	3,569	170	59	33	3,833	△46	3,786

(注) 1. 国又は地域は、地理的近接度により区分しております。

2. 本邦以外の区分に属する地域の内訳は、次のとおりであります。

東南アジア……台湾、シンガポール

北米……米国

欧州……英国、アイルランド

当四半期（平成20年3月期第3四半期）

	日本 (百万円)	東南 アジア (百万円)	北米 (百万円)	欧州 (百万円)	計 (百万円)	消去又は 全社 (百万円)	連結 (百万円)
売上高							
(1) 外部顧客に対する売上高	85,096	2,082	7,680	8,336	103,196	—	103,196
(2) セグメント間の内部売上高	14,782	17,558	6	910	33,257	△33,257	—
計	99,878	19,640	7,686	9,247	136,453	△33,257	103,196
営業費用	96,238	19,516	7,901	9,739	133,395	△33,258	100,137
営業利益 (又は営業損失△)	3,640	124	△214	△491	3,057	1	3,059

(注) 1. 国又は地域は、地理的近接度により区分しております。

2. 本邦以外の区分に属する地域の内訳は、次のとおりであります。

東南アジア……台湾、シンガポール

北米……米国

欧州……英国、アイルランド

(参考) 前期 (平成19年3月期)

	日本 (百万円)	東南 アジア (百万円)	北米 (百万円)	欧州 (百万円)	計 (百万円)	消去又は 全社 (百万円)	連結 (百万円)
売上高							
(1) 外部顧客に対する売上高	114,054	810	9,264	10,418	134,547	—	134,547
(2) セグメント間の内部売上高	17,735	28,143	43	1,143	47,065	△47,065	—
計	131,790	28,953	9,307	11,561	181,613	△47,065	134,547
営業費用	126,769	28,713	9,416	11,622	176,522	△47,122	129,399
営業利益 (又は営業損失△)	5,020	240	△109	△60	5,091	56	5,148

(注) 1. 国又は地域は、地理的近接度により区分しております。

2. 本邦以外の区分に属する地域の内訳は、次のとおりであります。

東南アジア……台湾、シンガポール

北米……米国

欧州……英国、アイルランド